

しらかば

発行

〒399-0214

長野県諏訪郡富士見町落合9507-1

社会福祉法人 清明会

しらかば園

発行人 大島良彦

TEL (0266) 62-7088

FAX (0266) 62-7062

URL <http://www.shirakabaen.or.jp>E-mail info@shirakabaen.or.jp

平成27年度を迎えて 新年度のご挨拶

平成27年度 障がい者支援サービスを 生業とする社会福祉法人に求められるものとは？

社会福祉法人清明会 理事長 小口 国之

未だ充実したという実感はないものの、遂に、一兆円規模を超えてきました障がい者支援予算でございます。そうすると、当然のようにこれまで以上に社会福祉法人の透明性を含めた社会的責務が求められるのも納得せざるを得ないことなかもかもしれません。殊に一般企業の参入がそれ程進んでいない障がい者支援事業の分野においてはそれが問われてしかるべきではないでしょうか。などと考えてみても、一方的に、目的を持たない多額の内部留保等と決めつけられて(いったい多額の根拠はどこにあるのか?)「法人税を払え」とか、「国に返還せよ」とか言われましても社会福祉法人が本当に少ない予算のギリギリの中でこれまで障がい福祉分野で果たしてきた役割や重責をどのようにお考えかと聞き直りたくもなろうというものです。況んや国の指し示す「障がい

者福祉斯くあるべし」との指針を社会福祉法人の使命感に燃えて果たそうとすればするほど経済的には困窮を極めた時代が確かに存在していたのです。

サービスを必要とする障がい者にとっても、絶対量の少なすぎるサービスの中でしか生きられなかった時代(施設入所待機数千人)を考えれば、現状の障がい者支援サービスを生業とする社会福祉法人の現状は如何なものなのでしょうか、何時の時代も社会福祉法人は生かさず殺さずですか。そんな具合に捻くれて考えたくもなろうというものではありませんか。

勿論、使途のハッキリしない内部留保は限りなく不透明で怪しい、危険でしかないでしょう、地域貢献が社会福祉法人の最大の責務であることも十分に理解できません、問われるべきは方針であり、目的であり、どのように(方法)ではないでしょうか。それを明確にして実践しなさいと言うことだと理解しました。

地域のニーズを積極的にキャッチし、分野や形式にとらわれず、アイデアを絞り出し、損得抜きで地域に貢献していく実践を続けていきたいと考えております。

27年度を迎え

しらかば園 施設長 大島 良彦

冒頭から行き成りで恐縮ですが、平成27年度にあたり、しらかば園及び地元富士見町に足りないものは何かと考えたとき、第一に思い当たるのが障がい者を中心とした就業支援の場ではないでしょうか？

それが今風にいうA型事業所なのかB型事業所なのか、生活介護も含めて複合型なのかはもっと深く考えないとなりませんが、自力での移動手段を持たない障がい者の公共交通機関不足と相まって、しらかば園が早急に

取り組むべき大きな課題であるように思えてなりません。

今年度は、障がい者の就業をテーマとし大いに議論し、研究し、発信し、具体的な形を示していきたいと考えております。そのためには、しらかば園ばかりでなく、共同生活支援事業や就業・生活支援センターと協働した多角的な視点で進める必要性を感じております。

社会福祉法人のあり方が問われ、当然のように清明会も、しらかば園もその取り巻く環境の大きな変化に直面していくと思われませんが、その時々やしらかば園利用者ニーズ、地域のニーズを敏感に掘り起こす、そんな現場でありたいと思っております。

平成26年度 ひやり・はつと 及び 事故報告書

発生種別	事故	ひやり・はつと	通院	家族連絡
転倒・転落	3	2	3	3
外傷	5		5	5
誤嚥・誤飲		1		
異食				
無断外出		1		
食中毒				
火傷				
感染				
誤薬				
未投薬	2	11		
薬未チェック	2	1		
金銭				
破損・紛失	2			
利用者間トラブル	2		1	1
発作				
報・連・相ミス		1		
その他	1			

発生場所	件数
居室	6
デイルーム	8
階段	
トイレ	3
支援員室	
食堂	7
風呂場	
体育館	1
園外	4
外出先	2
公用車	
その他	7

※未投薬の内容は一度口に入れてから出してしまった、いわゆる飲みこぼしが殆んどであります。服薬後に口内の確認をおこなっていますが、完全に確認する事は困難であります。散剤に変更したり、服薬用ゼリーを使用したり対策を検討しています。

主な事例

夕食時、食堂内の洗面台に置いてあった手指消毒用のアルコールスプレーを利用者さんの手に噴霧した所、違和感を訴えたので確認をしてみると洗面台清掃用のハイターであった。幸い希釈液の為、手に異常はなし。

対策

消毒用と掃除用のスプレーの形状、色を変え、中身の表示ラベルを貼り、保管場所を完全に別にしました。

平成26年度 苦情受付報告

項目	件数	主な内容と対応
支援内容	4	町の夏祭りに踊り連で参加しなくなったので寂しい。日中のイベントに参加してみました。
職員	7	他の棟の利用者に皿で叩かれケガをした。棟の職員から謝罪がない。謝罪しました。
他利用者	13	勝手に自分の部屋に入って布団のシーツをいじる人がいて嫌だ。見守りを行う。
設備・環境	6	部屋の扉の鍵が欲しい。業者に依頼し鍵を取り付ける。
その他	4	

◆ 施設サービス点検整備調整委員会 (オンブズマン) 12件

事例 病気になって医療器具を付けていて不便を感じている。手術を希望する。

対応 医師の診断では完治しない可能性もあるとの事でしたが、ご本人が希望した為手術を実施しました。入院中は付き添い等職員がバックアップするが医療器具を外せるまでには至らず。

支援部長からのコメント

かけがえのない人生・・・。

しらかば園生活支援部長 矢島 克典

施設で生活するから思い通りにできない事があっても仕方がない。

穏やかな生活イコール諦めの生活だとしたら思い違いも甚だしいですね。

諦めを誘発する言葉をグッと堪え、「よーしこんな自分だけどなんとかお手伝いしてみますよ」の精神で支援にあたってみたらきっと自分達のモチベーションも上がるでしょうし、何より利用者さんも嬉しく頼もしく思ってくれるはずです。

私達は利用者さんの気持ちに全面的に向き合い最善の手立てがあるはずと信じて支援にあたるべきと思います。なぜならかけがえのない一度きりの利用者さんの人生に寄り添うのですから。

今この時も二度と戻る事はできないのです・・・。

機関紙アンケート調査

◆ 読者の方々に大好評頂いた記事

「特集第23回もみじ祭、しらかば園歌謡コンサート、諏訪湖一周ウォーク、東1階ハイキング、諏訪二葉高等学校ボランティア感想文、ローカルサポート部ハイキング等」、多くの記事で大好評を頂きました。

◆ 皆様方の声

- ・カラーは写真が非常に映えるので、カラー月は表面に写真の記事を多く持って来て、事務欄は内側に持ってきたほうが良い。園の活動を写真付きで載せる事は分かりやすいので良いと思います。
- ・少しでも本人の生活の分かる写真を載せて頂ければ、ありがたいです。
- ・利用者、職員の方々と全員の集合写真などはいかがでしょうか。
- ・行事の報告が多いので、一項目は専門的なコラムがあった方が良いでしょう。
- ・新しいサービスがあったら、随時掲載をして頂ければと思います。
- ・写真は大きめで分かりやすい説明をいれて掲載して頂きたいと思います。

しらかば園防災への取り組み

管理委員会委員長 中村 慎二



▲夜間防災訓練の様子です。いざ一人で対応しなければならない夜間帯で落ち着いて対応できるよう訓練を行っております。

本年度の災害訓練活動も夜間避難訓練で終了となりました。年間通して利用者様と各部署のご協力感謝申し上げます。4年前の痛ましい東日本大震災での災害以降も、いつ直下型地震が来てもおかしくはないとの消防署や専門家からの指摘もあり、避難訓練の真剣な

取り組みは、いざという時に必ず役に立つと感じつつ、危機管理意識を感じて1年間防災活動に取り組んでまいりました。日本全体が災害に対しての準備不足と言われる昨今、御嶽山の噴火の様な自然災害もあり、緊急時の判断は様々な場面で個々が求められており、集団においては地域、家族、または会社単位の判断に委ねられていながらも、正確な判断力と実行力が求められている非常に大切な事項であります。常日頃からの危機管理意識を学ぶ大切さを個々改めて考え直して頂く事も重要かと思いますが、災害からの教訓において、実際の災害時での備えの意識の向上が安心に繋がる重要なことであると感じます。「しらかば園災害対策の取り組み」として災害時における対応を更に充実させるべく、災害時対応マニュアルの更新や備蓄用品の拡充に努めていき、よりよい防災活動を行なえるよう目指していきたいと思います。

クリスマス会

東棟2階 生活支援員 米谷伸太郎



▲皆で楽しい、レクリエーションプログラム

12月24日にクリスマス会が行われました。午前はサンタの福笑いなどのレクリエーションプログラム、昼食はバイキング、午後は新人職員の方々による踊りと演奏、しらかば園非公認?ヒーロー、キャラクターによるサプライズショーやプレゼント配りと、利用者の方々も楽しんでいました。行事を企画する際はただの繰り返しにならない為に、この行事がなかったら、という所から考え直しています。これからも利用者の方々の生活を豊かにできるイベントを企画していきます。



▶何をお代りしようかな、昼食バイキング



▲シラカバン、シラちゃん登場。

改修工事状況



▲しらかば園ロビー床、壁がきれいになり、過ごしやすくなりました。

園務日誌 (12月~3月)

- ◇12月5日 西棟ハイキング
- ◇12月9日 冬の大掃除
- ◇12月12日 東1階希望別ハイキング
- ◇12月15日 通報訓練
- ◇12月24日 クリスマス会
- ◇12月29日 年末年始帰省
- ◇1月23日 てんとう虫班新年会
- ◇1月27日 防災映画鑑賞
- ◇1月29日 職員研修
- ◇2月9日 西棟ハイキング
- ◇2月11日 東2階ハイキング
- ◇2月27日 夜間想定避難訓練
- ◇3月15日 保護者総会・懇談会
- ◇3月17日 器具点検

12月の東1階希望別ハイキングにて、温泉ハイキングに行ってきました。気分もさっぱりし、皆様とても良い表情をしています。



◀還暦祝いの記念品贈呈の様子です。いつまでもお元気で!

12月の西棟ハイキングにて、伊那の焼肉食べ放題のお店へ行く途中の車内の様子です。楽しい一時を過ごせました。



◀2月の西棟ハイキングにて、イチゴ農園に行き、お店でおいしいものを食べ、満足しました。

謹んで感謝し、ご報告申し上げます。(12月~3月)

◆ご寄付 (敬称略)◆

昭和自動車 みかん1箱
 名取利朗 いよかん5箱
 窪田 亮 32型テレビ

◆ご寄贈 (敬称略)◆

富士見カトリック教会 10,000円
 久保英明 50,000円

計60,000円

◆新任職員のご紹介◆



★
 医務部看護助手
 平出 桂子さん
 (2月1日付)



★
 西棟生活介助員
 小尾 一幸さん
 (2月1日付)



★
 看護師
 花原由美子さん
 (4月1日付)



★
 プールホーム生活支援員
 小池 久美さん
 (4月1日付)

◆異動職員◆

- ・太田麻由美さん
東棟2階生活相談員→東棟1階生活相談員
- ・米谷伸太郎さん
東棟2階生活支援員→東棟2階生活相談員
- ・南原正和さん
東棟1階生活支援員→西棟生活支援員
- ・藤本朋子さん
医務部看護助手→東棟2階生活支援員
- ・平出桂子さん
L S部生活介助員→医務部看護助手

◆退職職員◆

- ・宮沢 珠江さん (1月31日付)
- ・雨宮千賀子さん (2月28日付)
- ・黛 友八さん (3月31日付)
- ・池上 彩さん (3月31日付)
- ・竹内健太郎さん (3月31日付)
- ・植木 泉帆さん (3月31日付)

お疲れ様でした。
 今後のご活躍と豊かな人生をお祈り申し上げます。